

# かけはし

第55号

令和5年度予算特集



知事との森林トーク（左上）、令和4年度治山工事コンクール農林水産大臣賞受賞（大台町アソ谷）（右上）、みえ森林管理支援センター支援状況（左下）、先進地（福井県池田町）視察調査（右下）

目次

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| ○ご挨拶                           | 2  |
| ○令和5年度三重県予算及び森林・林業・木材産業関係予算の概要 | 3  |
| ○令和5年度林野庁予算の概要                 | 8  |
| ○令和5年度森林・林業関係予算等に関する提案・要望活動    | 10 |
| ○三重県森林協会活動報告（令和4年4月～令和5年3月）    | 12 |
| ○みえ森林経営管理支援センター活動報告            | 13 |
| ○令和3年度森林環境譲与税使途区分別・市町別の額一覧     | 14 |
| ○受賞者の紹介                        | 15 |
| ○当面の森林協会活動予定                   | 16 |
| ○お知らせ                          | 16 |

豊かで災害に強い森林づくりを推進しよう!

# ご 挨拶

一般社団法人三重県森林協会

会 長 河 上 敢 二

会員の皆様方におかれては、平素から当協会の運営に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。当協会の会報「かけはし」第55号の発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

3年間に渡り社会・経済活動に大きな制約を与えた新型コロナウイルスは、マスクの着用が緩和されるなど感染やその影響が収まりつつあります。このコロナ禍を契機に新たに取り入れた効率的なシステムや自然豊かな環境を指向する機運については、引き続き地方での事業や施策の中に生かさなければなりません。

国においては、「防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策」による令和4年度補正予算も含め、目標とする林野公共予算額（2,600億円）が確保されました。三重県予算においても森林整備、治山・林道、森林・林業アカデミーによる人材育成、スマート林業、木材利用促進の予算等が成立しました。当協会をはじめ各市町が継続を望んでいる「みえ森と緑の県民税」制度については、第3期の素案が示される段階になっています。

また、令和6年度からは森林環境税の徴収が始まります。去年は全国的に基金に積む森林環境譲与税額が多いとの報道もありましたが、林野庁や県からの働きかけもあり令和4年度においては県内市町全体でみると譲与された額以上を予算化することが出来ました。しかし、来年度からは譲与税額が今年度より2割ほど増え満額となります。一方、この税財源を使って企画・執行する市町行政、事業を実行する森林組合・民間事業体、市町行政のサポート機関等については、いずれも現状では担い手不足の状態となっています。人口減少化社会となり地域間、産業間での人材獲得競争が激しくなるなか、今後はいっそう森林・林業に関わる人材を少しでも多く確保していかなければなりません。当協会としても、県から受託したみえ森林経営管理支援センター業務を中心に各市町の実情に応じたサポートに努めるほか、県に対しては、引き続き森林・林業に関わる人材確保・育成の必要性を訴えていきたいと考えています。

今年度も会員各位としっかり連携、協力し、本県の森林整備、治山・林道事業の推進、林業・木材産業の活性化に向け組んでまいりますので、引き続きご高配を賜りますようお願い申し上げます。

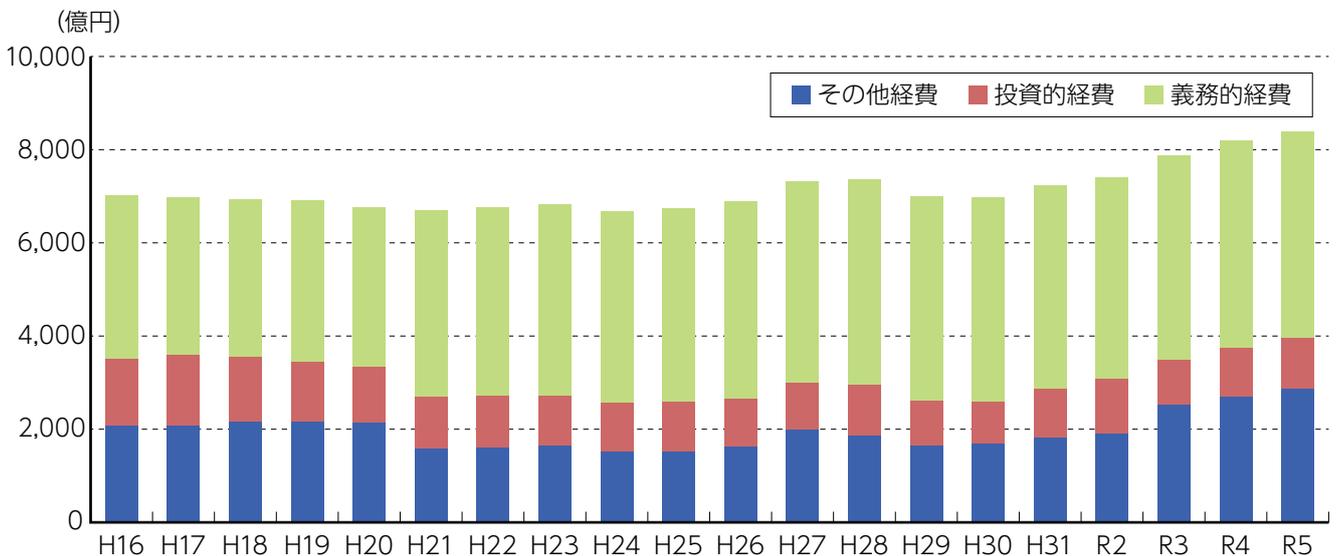
# 令和5年度 三重県予算及び森林・林業・木材産業関係予算の概要

## ●三重県当初予算（一般会計）は5年連続のプラス予算。 予算規模では、過去最大となる8,371億円（対前年比102.2%）

令和5年度の三重県当初予算編成では、三重の未来を切り拓くための実行予算として過去最大の予算となり、「子ども」「いのち」「観光」への予算を重点化しています。

「未来を担う子どもたちを守り育てる」予算として結婚・妊娠・子育て等、ライフステージごとに切れ目なく支援するとともに次の時代を担う子どもを包括的に支援（166億円（対前年度比16%増））、「県民のいのちを守る」予算として津波避難タワーの設置支援などソフト対策を強化しつつソフト・ハードの両面から防災・減災、県土の強靱化の取組を推進（1,417億円（対前年度比6%増））、「賑わいのある観光を取り戻す」予算としてコロナ禍の収束を見据え、新設する観光部を中心に観光コンテンツの磨き上げとともに三重の魅力を国内外に情報発信し、インバウンドを含め観光誘客を拡大（32億円（対前年度比15%増））、これらの取組に加え、産業振興、カーボンニュートラル、リニア中央新幹線の早期全線開業、公共交通の維持・確保などに取り組みつつ、自然減対策・社会減対策を車の両輪として、人口減少対策を総合的に推進することとしています。

三重県一般会計当初予算の推移



## ●森林・林業・木材産業関係予算（一般会計）は、0.8%増の92.7億円

令和5年度三重県の森林・林業関係当初予算は、一般会計で92億7,169万円（特別会計を除く）と対前年度比100.8%の増額予算となりました。

予算は、「カーボンニュートラルの実現に向けた林業の振興と森林づくり」として、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、CO<sub>2</sub>吸収機能を有する森林の付加価値を高めるための林業GXの推進や、非住宅建築物の木造・木質化、次代を担う林業人材の確保・育成等に取り組みます。

また、「農山漁村地域の防災・減災対策の強化」として、山地災害の防止を図る治山施設を整備するとともに公益的機能が低下した保安林の整備を進める治山事業、流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出や溪流内に堆積した土砂や流木の除去を行う災害に強い森林づくり推進事業に取り組みます。

### 令和5年度森林・林業・木材産業関係当初予算 9,271,688千円（※特別会計を除く）

- 森林・林業経営課……1,683,961千円（森林計画、林業・木材産業振興、造林・間伐  
森林教育、みえ森林・林業アカデミー、林業試験研究等）
- 治山林道課……5,711,620千円（治山、林道など林野公共事業、林地開発等）
- みどり共生推進課……1,876,107千円（みえ森と緑の県民税、自然公園、野生生物保護等）

令和5年度 三重県森林・林業・木材産業関係予算一覧

(単位：千円、%)

| 区分                   | 事業名                                   | 令和4年度<br>当初予算A | 令和5年度<br>当初予算B | 対前年度比<br>B/A |
|----------------------|---------------------------------------|----------------|----------------|--------------|
| 森林・<br>林業<br>経営<br>課 | 「もっと県産材を使おう」推進事業費（譲与税関連）              | 10,964         | 33,159         | 302.4%       |
|                      | 森林経営計画作成推進事業費                         | 8,991          | 9,888          | 110.0%       |
|                      | 林業・木材産業構造改革事業費                        | 132,091        | 282,969        | 214.2%       |
|                      | 普及指導活動事業費                             | 6,257          | 6,254          | 100.0%       |
|                      | 地域森林計画編成事業費                           | 4,789          | 4,789          | 100.0%       |
|                      | 森林整備加速化・林業再生基金事業費                     | 100,000        | 100,000        | 100.0%       |
|                      | 森林整備加速化・林業再生基金積立金                     | 100,000        | 100,000        | 100.0%       |
|                      | 林業資金貸付事業特別会計繰出金                       | 609            | 610            | 100.2%       |
|                      | 森林育成促進資金貸付金事業費                        | 95,106         | 95,106         | 100.0%       |
|                      | 林業担い手総合対策事業費（譲与税関連）                   | 3,422          | 8,658          | 253.0%       |
|                      | 中国等アジア圏に向けた県産材輸出促進事業費                 | 988            | 478            | 48.4%        |
|                      | 森林環境譲与税基金積立金（譲与税関連）                   | 143,932        | 142,716        | 99.2%        |
|                      | LPWAN等を活用したスマート林業推進事業費                | 9,763          | 7,810          | 80.0%        |
|                      | (新)カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進<br>事業費     | 0              | 22,700         | 皆増           |
|                      | 豊かな暮らしを創る身近な「三重の木づかい」推進事業費<br>(県民税関連) | 9,916          | 6,588          | 66.4%        |
|                      | 林福連携におけるコーディネーター人材の育成・活動支援<br>事業費     | 2,000          | 1,600          | 80.0%        |
|                      | みえ森林・林業アカデミー運営事業費（譲与税関連）              | 42,798         | 45,012         | 105.2%       |
|                      | みえ森林・林業アカデミー拠点整備事業費（譲与税関連）            | 307,447        | 0              | 皆減           |
|                      | 新たな森林経営管理体制支援事業費（譲与税関連）               | 47,022         | 53,510         | 113.8%       |
|                      | 森を育む人づくりサポート体制整備事業費（県民税関連）            | 76,369         | 77,041         | 100.9%       |
|                      | 森林情報基盤整備事業費（県民税関連）                    | 153,225        | 160,118        | 104.5%       |
|                      | 森林情報利活用促進事業費（譲与税関連）                   | 1,699          | 0              | 皆減           |
|                      | 林業試験研究管理費                             | 28,045         | 70,204         | 250.3%       |
|                      | 林業技術開発事業費                             | 5,466          | 6,688          | 122.4%       |
| (公共) 造林事業費           | 384,708                               | 391,224        | 101.7%         |              |
| (公共) 特定森林再生事業費       | 6,513                                 | 0              | 皆減             |              |
| (県単公共) 県単森林環境創造事業費   | 24,873                                | 25,473         | 102.4%         |              |
| (県単公共) 県単造林事業費       | 31,366                                | 31,366         | 100.0%         |              |
|                      | 小 計                                   | 1,738,359      | 1,683,961      | 96.9%        |
| 治山<br>林道<br>課        | 県行造林事業費                               | 53,910         | 55,317         | 102.6%       |
|                      | 保安林整備管理事業費                            | 10,673         | 8,499          | 79.6%        |
|                      | 森林保全管理事業費                             | 670            | 692            | 103.3%       |
|                      | 森林病虫害防除費                              | 224            | 231            | 103.1%       |

| 区分                   | 事業名                       | 令和4年度<br>当初予算A | 令和5年度<br>当初予算B | 対前年度比<br>B/A |
|----------------------|---------------------------|----------------|----------------|--------------|
| 治山<br>林道<br>課        | (公共) 林道事業費                | 827,725        | 841,700        | 101.7%       |
|                      | (公共) 治山事業費                | 1,531,565      | 1,531,565      | 100.0%       |
|                      | (県単公共) 県単林道事業費            | 4,455          | 25,430         | 570.8%       |
|                      | (県単公共) 県単治山事業費            | 1,992,630      | 2,004,630      | 100.6%       |
|                      | (公共) 林道施設災害復旧事業費          | 680,850        | 680,850        | 100.0%       |
|                      | (公共) 治山施設災害復旧事業費          | 102,746        | 102,746        | 100.0%       |
|                      | 県営受託治山事業費                 | 0              | 100,000        | 皆増           |
|                      | 災害に強い森林づくり推進事業費 (県民税関連)   | 380,000        | 359,960        | 94.7%        |
|                      | 小計                        | 5,585,448      | 5,711,620      | 102.3%       |
| みどり<br>共生<br>推進<br>課 | 野生生物保護事業費 (県民税関連)         | 19,410         | 17,284         | 89.0%        |
|                      | 自然環境保全対策事業費               | 50             | 45             | 90.0%        |
|                      | 自然公園利用促進事業費 (県民税関連)       | 26,870         | 49,827         | 185.4%       |
|                      | みんなでつくる三重の森林事業費           | 202            | 181            | 89.6%        |
|                      | 森林公園利用促進事業費               | 51,770         | 51,770         | 100.0%       |
|                      | みえ森と緑の県民税基金積立金 (県民税関連)    | 1,113,255      | 1,137,761      | 102.2%       |
|                      | みえ森と緑の県民税市町交付金事業費 (県民税関連) | 629,570        | 590,452        | 93.8%        |
|                      | みえ森と緑の県民税制度運営事業費 (県民税関連)  | 18,750         | 13,000         | 69.3%        |
|                      | 自然に親しむ施設整備事業費             | 14,407         | 15,787         | 109.6%       |
|                      | 小計                        | 1,874,284      | 1,876,107      | 100.1%       |
| 計 (一般会計)             |                           | 9,198,091      | 9,271,688      | 100.8%       |
| 特会                   | 木材産業等高度化推進資金貸付事業費 など 小計   | 584,631        | 526,318        | 90.0%        |
| 合計                   |                           | 9,782,722      | 9,798,006      | 100.2%       |

(注) 特会：特別会計予算、県民税関連：みえ森と緑の県民税を財源に含む、譲与税関連：森林環境譲与税を財源に含む

## 新規事業紹介

- 1 (新) カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業 22,700千円【森林・林業経営課】**  
J-クレジットの活用推進に向けた森林情報基盤の整備や、県行造林をモデルにした効率的な認証取得の実証など、CO<sub>2</sub>吸収機能を有する森林の付加価値を高めるための林業GXを推進します。
- 2 (一部新) 「もっと県産材を使おう」推進事業 33,159千円【森林・林業経営課】**  
県産材の利用拡大を図るため、「三重の木」等県産材の情報発信や首都圏等都市部でのPR活動のほか、木造非住宅建築物の設計支援、県産材を活用した建築物のコンクール等に取り組みます。
- 3 (一部新) 林業担い手総合対策事業 8,658千円【森林・林業経営課】**  
林業への新規就業者を確保するため、首都圏等での就業相談会やセミナーの開催、高校生を対象とした職場体験研修や就業相談会等を開催します。また、林業の労働安全性を高めるための指導員の養成や巡回指導を支援します。

# カーボンニュートラルの実現に向けた林業の振興と森林づくり

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、CO<sub>2</sub>吸収機能を有する森林の付加価値を高めるための林業GXの推進や、非住宅建築物の木造・木質化、次代を担う林業人材の確保・育成等に取り組めます。

森林・林業経営課 TEL059-224-2564  
 治山林道課 TEL059-224-2573  
 みどり共生推進課 TEL059-224-2513

## 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮

### 新たな森林経営管理体制支援事業 (53,510千円)

森林環境譲与税を活用した森林整備のさらなる促進に向け、「みえ森林経営管理支援センター」を通じた市町の業務推進への支援に取り組めます。



アドバイザーによる現地調査支援

### 造林事業 (422,590千円)

森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、搬出間伐や主伐後の再造林などの森林整備、獣害防護柵、森林作業道の整備を支援します。



再造林に対する支援

### (新)カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業 (22,700千円)

J-クレジットの活用推進に向けた森林情報基盤の整備や県行造林をモデルにした効率的な認証取得の実証に取り組めます。



森林のCO<sub>2</sub>吸収機能の発揮

### 災害に強い森林づくり事業 (359,960千円)

流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出や溪流内に堆積した土砂や流木の除去を行います。

## 「緑の循環」の推進と県産材の利用の促進

### 林道事業 (940,930千円)

※1月補正含む  
 木材の生産・搬出に必要な林道および災害時に市町道等の代替路となる林道を整備するとともに、既設林道の改良に取り組めます。



基幹となる林道の開設

### LPWAN等を活用したスマート林業推進事業 (7,810千円)

LPWAN通信等のスマート技術を活用した取組成果の検証と普及を進めるとともに、スマート林業の導入に取り組む事業者を支援します。



LPWAN通信の活用による安全性・生産性の向上

### (一部新)「もつと県産材を使おう」推進事業 (33,159千円)

県産材の利用拡大に向け、都市部でのPPR活動のほか、木造非住宅建築物の設計支援や県産材を活用した建築物のコンクール開催に取り組めます。



非住宅建築物の木造・木質化

## 林業・木材産業を担う人材の育成

### (一部新)林業担い手総合対策事業 (8,658千円)

林業への新規就業者を確保するため、就業相談会や就業支援研修、林業現場でのインターンシップのほか、高校生向けの職場体験研修に取り組めます。



首都圏での就業相談会



就業希望者への研修

### みえ森林・林業アカデミー運営事業 (45,012千円)

既就業者を対象とした基本コースや市町職員向け講座のほか、専門的な知識や技術を学べる選択講座を運営し、次代を担う林業人材を育成します。



森林作業道開設研修



令和5年3月に竣工するアカデミー棟(イメージ)

## みんなで支える森林づくりの推進

**みえ森と緑の県民税市町交付金事業 (590,452千円)**  
 「みえ森と緑の県民税」を活用し、市町が創意工夫した森林づくりの施策を展開するとともに、面的な森林整備や植栽地の獣害防止等の流域の防災機能を強化する対策、ライフライン沿いの危険木を事前伐採する対策に、県と市町が連携して取り組めます。



流域の防災機能を強化する森林整備

**森を育む人づくりサポート体制整備事業 (77,041千円)**  
 子どもから大人まで一貫した森林教育を進めるため、各年代・対象に応じた講座や森林教育シンポジウムの開催等に取り組めます。また、「みえ森づくりサポートセンター」を運営し、森林教育の指導者の育成を行うほか、既存施設を活用した森林教育の場づくりに取り組めます。



みえ森林教育ステーションの認定・整備

## ●森林・林業関係公共事業当初予算は、2.6%増の57.3億円

森林・林業関係公共事業（施設災害復旧費を含む）の令和5年度当初予算は57億3,498万円で対前年度比102.6%となりました。令和4年度2月補正予算を合わせた比較では対前年度比102.5%の59億6,578万円となっています。

令和5年度当初予算では、治山事業は国補事業が15億3,157万円で対前年度と同額、県単治山事業は20億463万円で対前年度比100.6%、林道事業は国補事業が8億4,170万円で対前年度比101.7%、県単事業が2,543万円で対前年度比570.8%、森林整備事業は国補事業が3億9,122万円で対前年度比100.0%、県単事業が5,684万円で対前年度比101.1%となっています。今年度は県単林道事業予算の伸び率が高いことが注目されます。

また令和4年度2月補正予算においては、国補治山事業で1億5,700万円、国補林道事業で7,380万円が措置されています。

### 令和5年度 森林・林業関係公共事業、施設災害復旧費予算一覧

(単位：千円、%)

| 区 分       | 令和4年度       |                        | 令和5年度     |                        | 当初対比<br>C/A | 補正含対比<br>D/B |        |
|-----------|-------------|------------------------|-----------|------------------------|-------------|--------------|--------|
|           | 当初予算<br>A   | 令和3年度2月<br>補正予算含む<br>B | 当初予算<br>C | 令和4年度2月<br>補正予算含む<br>D |             |              |        |
| 治山        | 治山事業費       | 1,531,565              | 1,594,565 | 1,531,565              | 1,688,565   | 100.0%       | 105.9% |
|           | 県単治山事業費     | 1,992,630              | 1,992,630 | 2,004,630              | 2,004,630   | 100.6%       | 100.6% |
|           | 治山 計        | 3,524,195              | 3,587,195 | 3,536,195              | 3,693,195   | 100.3%       | 103.0% |
| 林道        | 林道事業費       | 827,725                | 995,725   | 841,700                | 915,500     | 101.7%       | 91.9%  |
|           | 県単林道事業費     | 4,455                  | 4,455     | 25,430                 | 25,430      | 570.8%       | 570.8% |
|           | 林道 計        | 832,180                | 1,000,180 | 867,130                | 940,930     | 104.2%       | 94.1%  |
| 森林整備      | 造林事業費等(国補)  | 391,221                | 391,221   | 391,224                | 391,224     | 100.0%       | 100.0% |
|           | 県単造林事業費等    | 56,239                 | 56,239    | 56,839                 | 56,839      | 101.1%       | 101.1% |
|           | 森林整備 計      | 447,460                | 447,460   | 448,063                | 448,063     | 100.1%       | 100.1% |
| 公共事業 計    |             | 4,803,835              | 5,034,835 | 4,851,388              | 5,082,188   | 101.0%       | 100.9% |
| 治山        | 県営受託治山事業費   | 0                      | 0         | 100,000                | 100,000     | 皆増           | 皆増     |
| 受託公共事業 計  |             | 0                      | 0         | 100,000                | 100,000     | 皆増           | 皆増     |
| 治山        | 治山施設災害復旧事業費 | 102,746                | 102,746   | 102,746                | 102,746     | 100.0%       | 100.0% |
| 林道        | 林道施設災害復旧事業費 | 680,850                | 680,850   | 680,850                | 680,850     | 100.0%       | 100.0% |
| 災害復旧事業費 計 |             | 783,596                | 783,596   | 783,596                | 783,596     | 100.0%       | 100.0% |
| 公共事業 合計   |             | 5,587,431              | 5,818,431 | 5,734,984              | 5,965,784   | 102.6%       | 102.5% |

# 令和5年度 林野庁予算（林野公共事業）の概要

## ●令和5年度国家予算の方針

令和5年度予算は、歴史の転換期にあって日本が直面する内外の重要課題の解決に道筋をつけ未来を切り拓くための予算としています。具体的には、新たに策定された国家安全保障戦略等の下での防衛力の抜本的な強化やその裏付けとなる財源の確保、本年4月に新たに設置されるこども家庭庁を司令塔とした、こども・子育て支援の強化、GXの実現に向けた「成長志向型カーボンプライシング」による民間投資を支援する仕組みの創設、デジタル田園都市国家構想の下での地方公共団体のデジタル実装の加速化や地方創生に資する取組への支援など、現下の重要課題に正面から向き合い一定の道筋を付けています。同時に「経済財政運営と改革の基本方針2022」等に基づき、社会保障関係費について実質的な伸びを「高齢化による増加分におさめる」という方針を達成するとともに、社会保障関係費以外について防衛関係費の増額を達成しつつ経済・物価動向等を踏まえて柔軟な対応を行うことを通じて、これまでの歳出改革の取組を実質的に継続しています。

## ●林野庁予算の内容

令和5年度の林野庁予算の総額は、令和4年度補正予算の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を加えると4,218億円（対前年比：99.8%）となりました。当初予算ベースでは、3,057億円で対前年比102.7%、補正予算額は1,162億円で前年に比べ80億円減少しました。

また、公共事業費は、補正予算を加えると2,914億円（対前年比97.4%）、非公共事業は1,304億円（対前年比105.5%）となりました。

当初予算では、カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長を重点事項とし、補正予算においては防災・減災、国土強靱化と災害復旧等を推進します。

## 平成31年度～令和5年度 林野関係予算の推移

（単位：億円）

|        | H31予算 | R2予算  | R3予算  | R4予算  | R5予算  | R5/R4  |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 公共事業計  | 3,331 | 2,905 | 3,313 | 2,991 | 2,914 | 97.4%  |
| 一般公共   | 2,646 | 2,588 | 2,825 | 2,636 | 2,570 | 97.5%  |
| 治山     | 1,051 | 988   | 1,080 | 926   | 879   | 94.9%  |
| 森林整備   | 1,595 | 1,600 | 1,744 | 1,709 | 1,691 | 98.9%  |
| 災害復旧   | 685   | 316   | 489   | 356   | 344   | 96.6%  |
| 非公共事業計 | 1,330 | 1,283 | 1,275 | 1,236 | 1,304 | 105.5% |
| 林野庁合計  | 4,661 | 4,187 | 4,588 | 4,227 | 4,218 | 99.8%  |

注) 1 予算額は当該年度の当初予算と前年度補正予算の合計額を記載しています。

2 上記のほか、農山漁村地域整備交付金等に林野関係事業が措置されています。

3 計数は、四捨五入のため合計と一致しない場合があります。

## 令和5年度 林野関係予算の重点事項（公共事業以外）

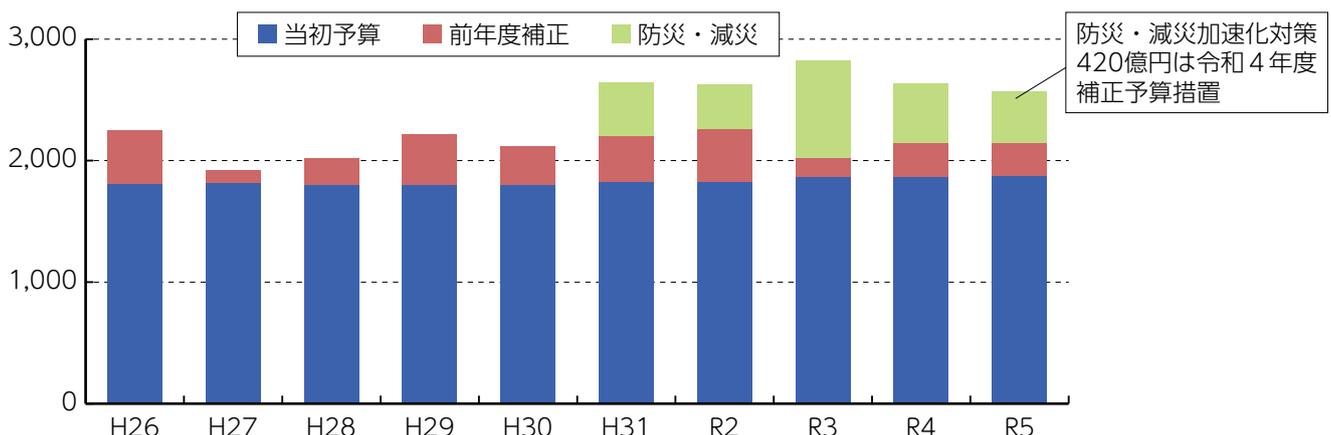
### カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長

- ① 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策等 【当初：103億円】  
 カーボンニュートラルを見据えた森林・林業・木材産業によるグリーン成長を実現するため、川上から川下までの取組を総合的に支援。  
 ア 林業・木材産業循環成長対策 【当初：72億円】  
 イ 建築用木材供給・利用強化対策 【当初：12億円】  
 ウ 木材需要の創出・輸出力強化対策 【当初：4億円】  
 エ 「新しい林業」に向けた林業経営育成対策 【当初：3億円】  
 オ カーボンニュートラル実現に向けた国民運動展開対策 【当初：1億円】
- ② 国内森林資源活用・木材産業国際競争力強化対策＜一部公共＞ 【補正：499億円の内数】  
 外材の輸入圧に対抗するための木材産業の国際競争力強化及び木材不足・価格高騰（いわゆるウッドショック）の経験を踏まえた国産材のシェア拡大による海外情勢の影響を受けにくい需給構造の構築に向け、生産基盤や製品供給力の強化、国産材の需要拡大、国産木材製品への転換など、川上から川下まで総合的かつ一体的に支援。
- ③ 林業デジタル・イノベーション総合対策 【当初：6億円】  
 林業機械の自動化・遠隔操作化や木質系新素材の開発・実証、森林資源情報のデジタル化、ICT等を活用した生産管理の効率化、地域一体となってデジタル技術をフル活用する戦略拠点の構築等を支援。
- ④ 林業・木材産業における「人への投資」総合対策 【当初：47億円ほか】  
 新規就業者等への体系的な研修、就業前の青年への給付金支給、高校生等の就業体験や女性の活躍、森林プランナーの育成、労働力のマッチング、外国人材の受け入れに向けた条件整備、労働安全対策、森林経営管理制度を担う技術者の育成等、多様な担い手の確保・育成の取組を推進。

### ●林野公共事業予算

林野一般公共事業予算（治山事業、森林整備費）については、当初予算の経常分が1,875億円（治山623億円、森林整備1,252億円、災害復旧を除く、対前年比100.4%）、令和4年度補正予算が防災・減災、国土強靱化に係る加速化対策を含め695億円（治山256億円、森林整備439億円）が計上されました。その結果、当初及び補正予算を合わせた一般公共事業費は2,570億円（対前年比97.5%）となりました。これに路網の整備・機能強化対策（非公共）64億円を加えると2,634億円となり林野庁が目標としていた2,600億円を超える規模となっています。

林野公共事業（森林整備事業・治山事業）の予算推移



# 令和5年度 森林・林業関係予算等に関する提案・要望活動

## ● 「令和5年度県予算編成等に向けた森林・林業政策提案・要望書」の提出

令和5年度の県予算編成に向けて、森林・林業政策の提案・要望事項を会員である各市町から提出していただき、提案・要望事項について議論を深めるため、令和4年9月7日に県の担当班長と市町の担当者による意見交換会を開催しました。

令和4年10月12日には、意見交換会の議論を踏まえた「令和5年度県予算編成等に向けた森林・林業政策提案要望書」を河上会長と尾上副会長から三重県農林水産部更屋部長へ提出し、提案・要望活動を行いました。



河上会長、尾上副会長から更屋部長へ要望書手交



市町職員と県職員の意見交換会

## 主な提案・要望事項

### 1 みえ森と緑の県民税に関すること

- (1) 令和6年度以降も「災害に強い森林づくり」及び「県民全体で森林を支える社会づくり」の基本方針のもと継続するようお願いします。
- (2) 県民・国民の理解を得つつ、みえ森と緑の県民税と森林環境譲与税の両税が有効に活用できるような制度設計をお願いします。
- (3) 事業の実施にあたって、市町の事務が過重にならないよう市町と県が連携して効率的な執行が図られるようお願いします。

### 2 森林整備及び路網整備に関すること

- (1) 条件不利地の森林については森林環境譲与税による公的な森林整備を進めていますが、森林経営計画策定森林や森林経営管理制度に基づく経営管理実施権配分計画対象森林については造林補助事業を活用し再造林等の森林整備を推進する必要があるため、当該予算の確保をお願いします。
- (2) 計画的な森林整備や木材生産を推進するため林道の役割は非常に重要なので、引き続き、林道事業予算の確保をお願いします。
- (3) 森林整備や森林管理を効率的に進めるため、森林航空レーザ計測の成果を生かして森林簿・森林計画図の精度向上を図るとともに、県全体の航空レーザ計測を早期に完了するようお願いします。また、森林クラウド・GISにより伐採届等の情報共有化が図れるようシステムの整備をお願いします。

### 3 治山事業に関すること

- (1) 全国的に線状降水帯や台風による豪雨災害が頻繁に発生しており、地域住民の安全・安心の確保と災害に強い森林づくりを目指し治山事業の推進をお願いします。
- (2) 山地災害発生時に緊急的な対応が必要となることが多いので、県単治山等緊急対応予算の充実をお願いします。

#### 4 木材利用の推進に関すること

- (1) 「みえ木材利用方針」に基づき、民間の建築物や建築物以外の分野における木材利用、木材の付加価値を高める研究や技術の普及等、木材利用の推進を図るために必要な施策の着実な実施をお願いします。
- (2) 県産材の需要開拓のため、森林環境譲与税を活用する県外大都市部の木材需要をターゲットとした施策の展開をお願いします。

#### 5 人材の育成・確保等に関すること

- (1) 市町では人事異動のため森林・林業行政分野に関する初任者比率が高いため、森林・林業アカデミーの市町講座においては、初任者向けには可能な限り早い時期に、学びやすい内容となるようお願いします。
- (2) 森林経営管理制度等市町による森林整備を進めるためには、森林境界の明確化を進める人材並びに間伐等現場の作業を担う人材が不足しているため、これら人材の育成・確保に向けた取組をお願いします。

#### 6 森林環境譲与税、森林経営管理法に関すること

- (1) 森林環境譲与税の活用や森林経営管理法に基づく市町の取組を支援するため三重県が当協会に委託し設置している「みえ森林経営管理支援センター」については、市町の森林・林業行政職員のマンパワーが不足しているため、継続・強化するようお願いします。
- (2) 森林環境譲与税の使途に関するポジティブリストが示されましたが、譲与税を活用し市町の森林整備・林業振興を推進するため、引き続き地域機関の林業普及指導員等による指導・助言、情報提供をお願いします。

### ●自由民主党三重県支部連合会の「令和5年度国・県の政策・予算に関する要望聴き取り会」において要望

令和4年8月23日に開催された自由民主党三重県支部連合会の要望聴き取り会において、令和5年度国・県の政策・予算に関する要望（みえ森と緑の県民税制度の継続）を行いました。

### ●三重県選出国會議員へ令和5年度当初予算等にかかる要望書を提出し要望

近畿7府県から提出され近畿治山林道協会連絡協議会令和4年度総会で決議(コロナ禍のため書面決議)した治山・林道事業関係の提案・要望書、令和5年度当初予算及び令和4年度補正予算について全国治山林道協会会長会議により決議した要望書、「2022治山・林道のつどい」で決議した林野公共事業予算の拡充に関する決議書を令和4年11月16日に前田専務理事から三重県選出（比例区含む）国会議員（9名）に提出し要望活動を行いました。

### ●「知事との森林トーク」で提案・要望

令和5年1月17日、三重県勤労者福祉会館において、三重県林業団体連絡協議会主催の「知事との森林トーク」が開催され、一見知事に対して同連絡協議会の会長でもある当協会の河上会長から提案・要望書を手交するとともに、協議会構成団体の14名の会長が各団体の要望事項を説明し、知事、更屋農林水産部長らと意見交換を行いました。



# 三重県森林協会の主な活動報告（要望活動以外） ■ 令和4年4月～令和5年3月

## ●森林セミナー開催

令和4年4月18日、津市において「森林セミナー」を開催しました。会員市町、林業団体等から52名の参加があり、県の木下次長ほか2課長から令和4年度の森林・林業施策や予算、主要事業等について説明していただきました。その後、「森林環境譲与税及び森林経営管理制度」、「みえ森と緑の県民税」、「スマート林業の推進」、「木材利用推進」について担当班長から説明していただき、事業に関する質疑応答を行いました。



## ●三重県幹部との意見交換会開催

令和4年6月29日に「三重県農林水産部幹部職員と森林協会役員との意見交換会」を津市で開催しました。

県幹部から「令和4年度森林・林業施策」ほか森林・林業分野にかかる幅広い情報提供をしていただき、その後、当協会役員からは地域の実情を説明し、意見交換を行いました。



## ●森林づくり講演会2022の開催

令和4年8月19日、津市において（国研）森林総合研究所の研究ディレクター正木隆氏を講師に迎え森林づくり講演会2022を開催しました。

77名の参加者（web参加含む）が「森づくりの原理・原則～自然法則に学ぶ合理的な森づくり～」をテーマとする正木氏のお話を伺いました。



## ●県外先進地研修会の開催

令和4年10月24日から25日にかけて福井県池田町及び坂井森林組合（あわら市）を訪問する先進地研修会を19名の参加により開催しました。

池田町では同町が取組む木望の森100年プロジェクトの説明を受けた後、森林サービス産業施設や木育施設の見学、坂井森林組合では森林環境譲与税を活用した取組の説明を受けるほか木質バイオマス施設の見学を行いました。



# みえ森林経営管理支援センター活動報告 ■ 令和4年4月～令和5年3月

みえ森林経営管理支援センターでは、センター長及び5名のアドバイザーを県農林（水産）事務所に駐在配置し、市町の取り組みを支援しています。

## 1 森林経営管理制度等、森林環境譲与税の取組

県内市町における森林経営管理制度等の取組及び森林環境譲与税の活用状況については、以下の表のように推移しています。

表1 森林経営管理制度等の取組について（単位：ha）

| 区 分         | R1～R3年度 | R4年度※  |
|-------------|---------|--------|
| 意向調査        | 27,392  | 14,376 |
| 境界の明確化      | 2,232   | 2,202  |
| 集積計画        | 382     | 699    |
| 市町森林経営管理事業  | 183     | 354    |
| 三者協定による森林整備 | 879     | 557    |

表2 森林環境譲与税の活用について（単位：百万円）

| 区 分      | R1～R3年度 | R4年度※ | 計     |
|----------|---------|-------|-------|
| 森林環境譲与税額 | 2,008   | 1,045 | 3,053 |
| 活用額      | 1,074   | 1,061 | 2,135 |
| 積立金額     | 934     | ▲16   | 917   |
| 積立率      | 46.5%   | ▲1.6% | 30.0% |

※R4年度は計画

## 2 森林経営管理制度等、森林環境譲与税の課題と支援内容について

### (1) 課題

市町職員からは、両制度を進める上での課題として、市町職員の不足、境界不明な森林の増加、林業担い手の不足、制度の活用方法がよくわからない、などの意見をいただいています。

### (2) 支援内容

これらの課題には、市町が公的に管理する森林をゾーニングするなど2つの制度の基本方針を作成すること、2つの制度の4年間の実績を踏まえた上で取組のブラッシュアップが重要であると考えています。次に、基本方針に基づいて、2つの制度の全体計画、市町直営や委託等の実行体制、年度別のスケジュールを作成することが重要であり、特に森林境界明確化事業と森林整備事業の林業事業体の実行体制がポイントになります。また、市町行政の継続性のために、基本方針による作業のマニュアル化が必要であると考えています。

支援センターにおける各地域での具体的な支援例は以下のとおりです。

- 四日市管内では、意向調査や境界明確化を効率的に行うためにレーザ航測結果を活用して「林相境界、地形境界の見える化」などの手法の検討を進めました。
- 津管内では、行政の継続性のために基本方針に基づいて、林地台帳と固定資産税台帳との照合などの作業のマニュアル作成を進めています。
- 松阪管内では、境界明確化を効率的に行うために、意向調査の前に全ての森林を対象に境界確定を実施する方法、所有界の合意ができない場合は施業界での合意を検討するなどの方法を実施しています。
- 伊勢管内では、森林環境譲与税の活用のために、レーザ航測結果により作業道の設計積算が簡易にできるような検討を進めています。
- 伊賀管内では、委託希望のあった森林に絞って境界明確化を実施するとともに地元精通者と森林組合との連携により境界確認の円滑化につとめました。
- 尾鷲・熊野管内では、林業事業体を事業主体とする森林整備の定額補助事業（27万円/ha）を提案しました。ぜひ、市町の皆様の森林整備に活用していただきたいと思います。

## 3 市町職員研修会の開催

令和5年2月3日（金）に森林経営管理制度、森林環境譲与税の活用を計画的に進めるために、市町職員対象の研修会を開催しました。

県からは、森林整備等の積算例の情報提供、支援センターから各アドバイザーの報告、三重大学生物資源学部松村教授、三重県森林・林業経営課田村班長の「紀伊半島の森林経営管理に適した施業指針と森林クラウドの活用について」の講演を行い、市町職員、県職員計49名の方に出席していただきました。



令和3年度森林環境譲与税使途区分別・市町別の額一覧

(単位：千円、%)

| 管内  | 市町名   | 森林環境譲与税額 | 使 途 (関連事業を含む) |        |         |       |         |
|-----|-------|----------|---------------|--------|---------|-------|---------|
|     |       |          | 森林整備          | 木材利用   | 人材育成    | 普及啓発  | 基金積立    |
| 四日市 | 四日市市  | 28,013   | 9,341         | 11,968 |         |       | 6,704   |
|     | 桑名市   | 14,533   |               |        |         | 4,400 | 10,133  |
|     | 鈴鹿市   | 19,757   | 4,345         |        | 231     |       | 15,181  |
|     | 亀山市   | 28,704   | 23,844        |        |         |       | 4,860   |
|     | いなべ市  | 15,588   | 6,606         |        |         |       | 8,982   |
|     | 木曽岬町  | 497      |               |        |         |       | 497     |
|     | 東員町   | 2,365    |               |        |         |       | 2,365   |
|     | 菰野町   | 8,524    | 255           |        |         |       | 8,269   |
|     | 朝日町   | 1,014    |               |        |         |       | 1,014   |
|     | 川越町   | 1,415    |               |        |         |       | 1,415   |
| 津   | 津市    | 108,204  | 94,284        |        |         |       | 13,920  |
| 松阪  | 松阪市   | 105,912  | 58,161        | 6,664  | 1,214   |       | 39,873  |
|     | 多気町   | 7,440    | 7,076         |        |         |       | 364     |
|     | 明和町   | 2,505    |               |        |         |       | 2,505   |
|     | 大台町   | 66,021   | 17,185        | 838    | 6,561   |       | 41,437  |
| 伊勢  | 伊勢市   | 25,279   | 10,271        | 5,763  |         |       | 9,245   |
|     | 鳥羽市   | 6,224    | 11,954        |        |         |       | ▲ 5,730 |
|     | 志摩市   | 7,927    | 5,055         |        |         |       | 2,873   |
|     | 玉城町   | 4,067    |               |        |         |       | 4,067   |
|     | 南伊勢町  | 25,085   | 4,601         |        |         |       | 20,484  |
|     | 度会町   | 25,708   | 5,576         |        |         |       | 20,132  |
|     | 大紀町   | 45,842   | 23,831        | 2,000  | 3,290   |       | 16,721  |
| 伊賀  | 伊賀市   | 56,379   | 46,801        | 2,961  |         |       | 6,617   |
|     | 名張市   | 17,519   | 5,339         | 1,014  |         |       | 11,166  |
| 尾鷲  | 尾鷲市   | 28,507   | 10,767        |        |         |       | 17,740  |
|     | 紀北町   | 46,207   | 10,925        | 6,637  |         |       | 28,645  |
| 熊野  | 熊野市   | 87,096   | 8,408         |        |         |       | 78,688  |
|     | 御浜町   | 10,385   | 4,559         |        |         |       | 5,826   |
|     | 紀宝町   | 16,856   |               | 6,044  |         |       | 10,812  |
| 計   |       | 813,573  | 369,184       | 43,889 | 11,296  | 4,400 | 384,805 |
|     | 比率(%) | 100.0%   | 45.4%         | 5.4%   | 1.4%    | 0.5%  | 47.3%   |
| 三重県 |       | 143,584  | 35,718        | 7,426  | 102,402 | 0     | ▲ 1,962 |

※令和4年度は、県内市町全体では譲与された税額以上の事業費が予算化されています。引き続きみえ森林経営管理支援センターの活動を通じて、森林環境譲与税を活用する市町の取組を支援してまいります。

# 受賞者の紹介

(敬称は省略して掲載させていただいています。)

## ●令和4年度治山林道工事コンクール

治山・林道工事の施工技術の向上等を図るため、三重県森林協会では、毎年、日本治山治水協会が実施するコンクールに合わせ治山林道工事コンクールを実施しています。令和4年度は、治山工事コンクールにおいて、株式会社三栄建設（大台町）が農林水産大臣賞を受賞しました。

### ◆治山工事コンクール

#### 農林水産大臣賞

株式会社三栄建設 代表取締役 出口正文

工 事 名：令和2年度復旧治山工事第9号工事（アソ谷）

施工場所：多気郡大台町 藪字アソ谷地内



織田林野庁長官から出口社長に表彰状の授与



完成現場

## ●令和4年度功績者表彰

三重県林業・木材産業等の振興及び技術の改善・向上に功績顕著な方々を三重県森林協会が毎年表彰しています。令和4年度の総会では下記の方が表彰されました。

### (1) 三重県知事賞

亀井 利克 名張市

治山事業等林野公共事業の推進や森林整備、林業振興、山村活性化並びに協会発展に大きく寄与されました。

小山 巧 南伊勢町

治山事業等林野公共事業の推進や森林整備、林業振興、山村活性化並びに協会発展に大きく寄与されました。

### (2) 三重県森林協会長賞

岡本あゆみ 三重県治山林道課

第55回近畿中国四国地区治山林道発研究発表会において発表した「林道における法面保護工の試験施工について」の内容が優秀でした。

山口 郷彬 三重県熊野農林事務所

第61回治山研究発表会において発表した「災害復旧における山腹緑化工のモニタリング～竣工から5年目を迎えて～」の内容が優秀でした。

# 当面の森林協会活動予定

- 4月17日（月） 森林セミナーの開催  
開催時間／13：30～16：00 開催場所／三重県勤労者福祉会館 講堂  
内 容／「令和5年度三重県森林・林業関係予算及び新規・重要事業」について、三重県森林・林業分野幹部職員の皆さんから説明を受け、質疑応答を行います。
- 4月21日（金） 森林協会正副会長会議の開催  
開催時間／15：30～16：30 開催場所／林業会館
- 5月24日（水） 森林協会 令和4年度第2回理事会の開催  
開催時間／15：30～16：30 開催場所／三重県総合文化センター 特別会議室
- 7月4日（火） 森林協会 令和5年度第1回理事会の開催  
開催時間／15：00～16：00 開催場所／プラザ洞津 末広の間
- 7月26日（水） 森林協会 令和5年度定時総会の開催  
開催時間／10：00～11：30 開催場所／プラザ洞津 高砂の間
- 8月23日（水） みえの森林づくり講演会2023の開催  
開催時間／15：00～16：20 開催場所／三重県総合文化センター 視聴覚室

## お知らせ

### ●みえの木製品コンテスト2022で「三重の木 ふるさと三重かるた」が優秀賞を受賞しました!

三重県森林協会が販売している「三重の木 ふるさと三重かるた」が三重県が主催するみえの木製品コンテスト2022において優秀賞を受賞しました。

木に触れつつ三重県の29市町の自然、歴史、文化財、史跡、人物、特産品について、子どもから大人、年配者まで遊びながら学べます。

是非、ご購入のうえ公共施設等においてご活用ほどお願いいたします。



### 治山・林道標識板を取り扱っています

三重県森林協会では、治山・林道事業等で使用する標識板等を取り扱っています。アルミニウム軽合金鋳造製品、鋼板・アルミ製品に加え、黒御影石製品等も扱っていますのでご利用ください。

お問い合わせ、ご注文は三重県森林協会までお願いします。

(一社)三重県森林協会 TEL. 059-228-0924

会報 かけはし第55号

令和5年4月発行

一般社団法人 三重県森林協会

編集責任者 前田 芳宏

印刷所 千巻印刷産業株式会社

〒514-0003 三重県津市桜橋1丁目104番地

TEL 059-228-0924 FAX 059-228-3220

電子メール mifa@ztv.ne.jp

ホームページ <http://www.za.ztv.ne.jp/wdsnd73h/index.html>